



教 成 館

関小だより

【学校教育目標】

- よく学び工夫する子ども
- 健康で明るい子ども
- きまりを守り、助け合う子ども
- 責任をもちやりぬく子ども

大谷翔平選手から グローブが届きました

ニュースでも大きく取り上げられている大谷翔平選手が全国の小学校に贈ったグローブ（右利き高学年用、右利き低学年用、左利き用、合わせて3個）が、大谷翔平選手からのメッセージと共に一関小学校にも届きました。

グローブは、とてもおしゃれで、茶色と黒の2色の革を白いひもやパイピングで組み合わせているためにファッションブルな印象です。素材は合成皮革で、とにかく軽いのに驚きます。本革製のグローブのように硬くなく、触った感触はふかふかするような程よい厚みと柔らかさがあります。



子どもたちには、昼の放送でグローブが届いたことと大谷選手からのメッセージを伝え、今週は職員室前に展示し、来週からは子どもたちにも触れさせる機会を作っていきたいと考えています。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介しますためのものです。

この3つの野球グローブは、学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブを寄贈させていただけることに感謝いたします。

野球しようぜ。

大谷翔平



【大谷翔平選手からのメッセージ】

被災地の1日も早い復興を願って

1月1日に発生した令和6年能登半島地震では岩手県への影響はありませんでしたが、テレビや新聞のニュースから流れる情報を見たり聞いたりするたびに、東日本大震災の記憶が蘇ると共に、被災された方々の生活や心情に心が痛みます。被害に遭われた地域の方々のご無事と被災地の1日も早い復興、そして被災された皆様の生活が1日も早く平穏に復することを祈って、一関小学校でも何かできないかと考え、ボランティア委員会が中心となって校内募金活動を行うことといたしました。募金は1月18日（木）～22日（月）の3日間、朝の時間に行う予定です。直接被災地へ手を差し伸べることは難しいですが、私たちの気持ちを募金という形で届けることができればと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。